IREM JAPAN 倫理訴状

IREM JAPAN倫理ボード及びIREM本部倫理委員会御中

**原告の氏名及び住所**

**被告の氏名及び住所**

**被告のIREMでの地位**

**原告と被告の関係(原告側から見て)**

**事実の陳述**

**・**訴えに関係のある全ての事実を、全体を網羅しつつ、簡潔に述べること。出来事・問題を時系列に並べた表も含む。

**・**告訴に関係する情報を所持している人の氏名、住所、電話番号、メールアドレスをリストにすること。

**・**関係のある裏付け書類のみ添付すること。参照しやすいように、そのページ番号と共に明記すること。

－ここに記載のない裏付け書類は採用されない。次のような裏付け書類が適切に提出されることが望ましい。(但しこれらに限られるわけではない)

経営(運営)契約書、財務諸表、契約書、手紙、メール、請求書、領収書、認可証、警察の捜査報告、保険金請求書、写真、管理組合等の定款、他 ここに記される告訴内容を裏付ける全ての書類

裁判記録を裏付け書類とする場合、ここに記される訴訟に関連する箇所がどこなのかはっきりわかるようにすること。訴訟に関連する箇所がどこか示さずに何百ページもの裁判記録が送られてきた場合、示したい主要論点、は損なわれます。

**・**コピーされた文書はなるべく判読可能であるよう注意すること。付箋や蛍光ペンは使用しないこと。すべての書類はA4サイズに揃えること。

・漏れのないよう書かれた訴状と裏付け書類全ての原本を、コピーを一部添えて、下記倫理担当者宛提出すること。

【担　当】　IREM　米国本部　Megan Beckerich

【メール】　japanethics@irem.org

IREM規範の引用

私は上記申し立てに示された行為は、次の「IREM職業倫理規範」「AMO倫理規範」に違反するものとします。

※ここに、被告が違反したと思われる適切な条項を挙げなさい。

下欄に署名し日付を記入することで、私はここにこの訴状に記された事実が、私が知り、信ずる限りにおいて真実であることを証言します。

原告人署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日付